

ビジネスの創出と良い取引の成立を目指して

JSHIP

JIET magazine No. 29 / 2022 JUN

緊急特別企画
どうする？
どこへ向かう？
JIET EXPO

TOP MESSAGE

2月24日、ウクライナにロシアが侵攻し既に2ヵ月が経過しております。1時間でも1分でも早い終息を願います。ロシアへの経済制裁の結果、エネルギー資源は大幅な高騰が続いています。更に、国内の金融緩和の結果、円安が加速し、大企業はあらゆる輸入コストを売価に転嫁し始め、我々の生活を圧迫しています。

2020年の賀詞交歓会で以下のような挨拶をさせて頂きました。子年は「繁栄」。令和2年、十干(じっかん)は「庚(かのえ)」、十二支(えと)は「子(ね)」です。「庚(かのえ)」は「終わり」で「子(ね)」は「始まり」だそうです。この庚子(かのえね)は60年周期になるので、前は1960年になります。1960年はアフリカで17か国が独立、イタリアではローマオリンピックが開催されました。前回の東京オリンピックはその4年後の開催です。アメリカではジョン・F・ケネディが大統領になり、日本では日米安保が改訂され、「60年安保闘争」がありました。安倍首相の祖父である岸信介さんが退陣し池田勇人さんが首相となります。所得倍増計画＝国民の収入を倍にする計画を実践するため、日本を一次産業から重化学工業へとかけ取りをし高度成長をさせると提唱し実行しました。このように庚子は新しい時代が始まる年とされており、何かが終わりに、始まるという干支でした。世界中で大きな影響を受けている新型コロナ、ロシアによるウクライナ侵攻、エネルギー資源高、抑止力ではない核兵器など、ここ数ヵ月で状況は大きく変化し、それも良い方向が見いだせない状態が続いています。

JJETの前年度は2022年3月に関西支部が中心となり「JJET EXPO 2022 ハイブリッド大商談会」を開催しました。今年度から、「1月の賀詞交歓会」「6月の総会」に加え、「JJET EXPO」を行います。日程は2023年になりますが、仙台で行う予定です。地域のIT系企業と新たなビジネスを構築して頂ければと思います。また、他団体とのイベントも活発に行っています。首都圏、中京圏、関西圏はコロナ陽性者も減っておりイベント数も増えています。「WITH コロナ」と向き合い、状況次第ではリモートやハイブリッドで行う時期もあるかもしれませんが海外、国内支部共に活発なビジネスを今まで以上に展開して参ります。会員様のお力添えをお願いしたいと思います。

厚生労働省から受託している「就職氷河期世代向け短期資格等取得コース」も最終年度となりました。上期は5月から説明会を開催(4/25現在募集中)7月から教育を始めます。東京:土日ネットワーク・サーバー技能構築コース、【前期】Javaプログラミングコース/大阪:Javaプログラミングコース/沖縄:沖縄IT担当者養成コースとなります。本事業は下期も実施致します。受講生の教育だけでなく、就職までがミッションとなっております。就職率も年々増加しております。合同就職説明会、会社訪問、採用等のご協力をお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 日本情報技術取引所 理事長 **南出健治**

JSHIP | No.29 | 2022 JUN |

- 2 TOP MESSAGE
- 3 SPECIAL TALK
特集 JJET EXPO どうする? どこへ向かう?
- 8 イベントレポート
JJET EXPO 2022
- 12 支部報告
[Pickup] 埼玉支部
- 22 委員会報告
[Pickup] 青年委員会
- 28 拡大報告
[Pickup] 沖縄支部

編集 JJET 広報委員会
編集長 貝瀬 幸敏
編集委員 藤生 香織
宮本 英幸
八代 隆晃
石金 正彦
事務局 須賀 貞裕
デザイン yoshiyuki kamata designworks

緊急特別企画



伊藤 強 × **岩下 隆祐** × **貝瀬 幸敏** × **川崎 友裕**
JJET 理事・東北支部 支部長 (株式会社アクティブクリエイト 代表取締役) JJET 理事・関西支部 支部長 (株式会社マクティズム 代表取締役) JJET 理事・広報委員会 委員長 (有限会社 ORCAS 代表取締役) JJET 副理事長・九州支部 支部長 (株式会社 MJC 代表取締役社長)

JJETの三大イベントのひとつ「JJET EXPO」。
2022年3月に行われた関西でのEXPOに続き、
次回は東北で開催する予定だ。
会員だけでなく、非会員が参加するJJETのビッグイベントとして、
どんなEXPOにしていくのか。
その赤裸々なミーティング風景をお届けする。



EXPO は三大イベントの一つ。 どう作り上げる？

EXPO のバトンは 「都市」から「地域」へ

貝瀬：このほど、理事会の前に定期的な JIET EXPO ミーティングを開催させていただくことになりました。EXPO は重要なイベントなので、今日集まっていたこの 4 人を推進委員とさせていただきます。まず EXPO ミーティングの目的ですが、「三大イベントである EXPO を

成功させ続けること」です。JIET のスローガンは「ビジネスの創出と良い取引の成立を目指して」。首都圏と地域が一体となり、支部と委員会が総力を挙げて取り組むのが EXPO です。会員の増強とともに、会員企業さんの成長し発展していくことが大きなテーマです。ところで、2022 年の 3 月、関西で 3 回目の EXPO が開催されました。大成功に終わったと思いますが、関西支部長の岩下さ

ん、いかがでしたか？

岩下：はい。今回はオンラインとリアルハイブリッドで開催させていただきました。評判が良かったのは講演会です。いつも聞けない話が聞けて良かったという声がありました。それと、全支部と全委員会の動画を撮って公開しました。これも好評だったんです。他の支部の人を初めて見た、そんな委員会があったんだ、という感想が出ていました。逆に反



JIET 理事・広報委員会 委員長
(有限会社 ORCAS 代表取締役)

貝瀬 幸敏

群馬県出身。1968 年生まれ。歌手や劇団員としての活動を経て大手半導体企業（株式会社アドバンテスト）に入社。その後、人材派遣会社の営業経験を生かして 28 歳で上京し起業する。現在では、有限会社 ORCAS の代表取締役として IT 系の事業経営を約 25 年間培いながら JIET の理事と広報委員長を担当している。

省点としては、関西いちエリアのイベントにとどまったことですね。次回はぜひ、JIET 全体の全員参加イベントなのだとことを会員さんに知っていただきたいですね。

貝瀬：次回第 4 回は東北での開催ですね。第 1 回、第 2 回は東京、そして第 3 回が関西と、どちらも都市部での開催でしたが、これ以降は、地域の支部にバトンをつなぐこととなります。東北の次は九州、その次はおそらく北海道にバトンが渡されていくと思います。ということで、九州の川崎支部長、よろしく願いいたします！

川崎：はい、わかりました。

東北 EXPO は 2023 年 3 月 10 日に決定！

貝瀬：ちなみに EXPO は、JIET の三大イベントである「賀詞交歓会」「総会」に並ぶものですが、これらのイベントとは違った意味合いを持っています。賀詞交歓会は、IT 業界の情勢を会員さんに伝えていくというのが趣旨。総会は、純粋に会員さんのためだけの会議となります。しかし EXPO は、非会員さんに JIET を知って

いただき、会員になっていくことが大きな目的です。JIET の各支部が毎月行っている営業商談会とも違います。そういった意味では、前回の関西 EXPO で、休憩時間に動画を流したのは良かったですね。「にぎやかし」にもなりますし、使い回してもいいかなと思うんですが、どうですか？

川崎：動画は私もいいと思います。EXPO に参加しない人の PR になるかと。その時その時にマッチしたテーマのもと、何か旬の目標を立てて、皆さんがより多く参加できる内容にすると魅力的だと感じました。

岩下：コンセプトを決めてやったほうがいいのかもしいですね。

貝瀬：そうですね。支部オリジナルを打ち出せるとよいと思います。ところで、EXPO 開催の時期は、今後、秋口にしたいと思っています。1、2 月が賀詞交換会、それが終わったら総会がありますから、EXPO は秋がよいかと。これで年間にわたって三大イベントを開催できます。ただし、来年だけは、3 月と秋の 2 回開催にしたいと思います。

伊藤：では、次回の東北 EXPO は 3 月 10 日金曜日。会場は TKP ガーデンシティ仙台 20 階の

予定です。会議と懇親会費込みで、100 名想定で 80 万円くらい。非常にリーズナブルです。

岩下：東北の幹事さんやスタッフさんは、当日何人くらい動けそうですか？

伊藤：幹事さんが 5 名、その社員さんを含めると、10 名から 15 名をいちおう見込んではいます。形として。

岩下：受付に 3 人くらい必要ですよ。

伊藤：じゃあ、いけそうですね。

貝瀬：関西のノウハウで言うと、3 チームくらいに分けた方がいいということですね。

伊藤：受付する人、来賓や講師のご案内をする人、音響・映像や誘導を担当する会場運営ですね。

震災を忘れない。 震災を振り返る

貝瀬：そもそも、東北 EXPO のテーマは何でしょうか？

伊藤：3.11 の東日本大震災がありましたよね。それがどんどん忘れられてきているわけです。これを忘れないようにしよう、振り返ろうというのがひとつのテーマです。



JIET 副理事長・九州支部 支部長
(株式会社 MJC 代表取締役社長)

川崎 友裕

1950 年生まれ

1970 年日学院短期大学経済学部卒

1975 年日米経営科学研究所（アメリカ）経営学終了

1972 年株式会社宮崎情報処理センター設立

(現株式会社 MJC 代表取締役社長)

1984 年株式会社宮崎システムエンジニアリング設立 (取締役会長)

1994 年株式会社宮崎県ソフトウェアセンター設立 (取締役会長)

宮崎県社会保険委員連合会 会長

(社) 宮崎県情報産業協会 会長



JIET 理事・関西支部 支部長
(株式会社マクティズム 代表取締役)

岩下 隆祐

1976年兵庫県加古川市出身、歯科技工所の営業マンを経て1996年未経験でIT業界に飛び込む、2003年個人事業主としてアイ・シー・サポートを設立、2009年法人成り、株式会社マクティズムを設立、2014年JIET加入、2018年JIET関西支部 支部長に就任、現在は受託開発会社からパッケージソフトウェア会社に向けて奮闘中。

貝瀬: ということは、それにリンクするような講演者を選んだほうがいいですね。東北支部だからこそのアピールがあるといいですよ。

伊藤: はい。だから東北 EXPO 開催は3月10日なんですよ。3.10。3.11の前日です。

貝瀬: おっ!

伊藤: 隠れたテーマなんです。

貝瀬: なるほど。であれば、EXPOのタイトルでバチンと語ったほうがいいですね。例えば、3.11があったときに、JIETはどう動いたか、どんな対応をしたのかということ。当時はJIETの会員さんも被災したわけですが、JIETとしてどんな組織対応をしたのか、そして、今後万が一のことが起こったときはどう対応していく必要があるのか。そういうことを謳っていただけたいですね。会員さんがJIETという組織に所属している安心感を持ってもらえるといいですし、国際的にもそういうことを発信できたらいいなと。

伊藤: つまり、ITと連動させたタイトルがいいということ？

貝瀬: 強引につなが合わせるといより、地域活性化につながるようなものがあっていいと思う

ですよ。

岩下: タイトルやテーマは、幹事さんといっしょに決めますか？

伊藤: そうですね。そうしようと思っています。

イベントを企画するときの優先順位は？

伊藤: 私が確認しておきたいのは、優先順位として、まず何を決めておけばいいのかということ

です。

岩下: まず会場。これはクリアしていますよね。次に目的とテーマ。そのあとタイムスケジュールです。関西の焼き直しであれば、午前は展示会で午後が講演会になります。1日の流れを決めてもらって、展示会であれば、出展企業を何社集めなければならないとか、講演会であれば、基調講演90分、他の講演60分といった時間杯分を決める必要があります。

地域の「らしさ」を反映するには？



JIET 理事・東北支部 支部長
(株式会社 アクティブクリエイティブ 代表取締役)

伊藤 強

2003年6月有限会社アクティブクリエイティブ設立。2006年6月に株式会社化し、2011年12月よりJIETに参加。2014年4月より東北支部幹事就任。2015年6月より理事、東北支部長。本年2022年1月に山形市十日町に移転。現在に至る。

す。ちなみに僕らは、出展企業よりも先に講師を確定させました。その上で、ブースに出展する企業を募っていきました。募集するとき、どんなテーマで誰が講演するのか聞かれますから。

貝瀬: ちなみに関西 EXPO の開催時間は、何時から何時まででしたっけ？

岩下: 10時から5時です。

貝瀬: 午前の部と午後の部は、昼食で区切ったということですか？

か？

岩下: 昼食タイムは設けず、1部、2部制にしました。間に休憩タイムを作っただけです。

貝瀬: 一度、イベントの青写真を作った方がいいと思うんですね。講演者は一人では足りませんよね。講演者は一人では足りませんよね。

伊藤: ですね。3名はほしい。

岩下: 関西は、3名の講演のあと、パネルディスカッションをしてもらいました。パネルディスカッションをやるなら、ITに詳しいプロの司会者に頼むべきです。でないとトークを回せません。今回は、司会者にディスカッションの青写真を描いてもらって、事前に各講演者に送ってもらいました。

伊藤: そういえば、司会者は、前回の司会者から紹介してもらったことになってたかと。

岩下: ああ、それでもいいですよ。

貝瀬: そういった情報共有は必要ですよ。1回目と2回目、それと3回目の関西 EXPO の企画書があるので、それを共有します。

会員が未会員を連れてきたくなる EXPO を

貝瀬: EXPO の参加対象ですが、どちらかっていうと会員さん向

け?それとも会員さん、非会員さん両方？

伊藤: 両方です。

貝瀬: 会員さんたちに、未会員のパートナー企業さんを連れてきてもらいたいんですね。

伊藤: そうです。そうです。JIETを知ってもらって、入ってもらえたらと思っています。

貝瀬: 終わった後のフォローが大事ですね。EXPOは支部と委員会が一体化したイベントです。しっかりとした実行計画を立てたいですよ。まずは費用の見積もりをしっかりと取りましょう。関西支部はどうしていました？

岩下: 見積もり作りしましたよ。

貝瀬: では、それを参考にしましょう。あとは、東北支部で動ける人数が分かれば、役割担当の配置ができます。何か決めるときには、広報委員会として東北支部に行きますよ。

伊藤: はい。お願いします。

貝瀬: 次回も、こういった形でミーティングを進めさせていただきま。今日は方向性とスケジュール、場所と日時が決まりました。今後はテーマと目的を作っていたかくわけですが、テーマは震災でいきたいと思っています。ありがとうございました。

EVENT REPORT

JIET EXPO 2022



ハイブリッド講演会

2022年3月23日、「JIET EXPO2022 ハイブリッド大商談会」が大坂市内にあるホテルグランヴィア大阪で開催されました。午前はweb展示会に15もの企業が参加し、午後からのハイブリッド講演会では産業と行政、そしてITと異なる3分野から3名の専門家を招いての講演が行われました。今回は午後の部の「ハイブリッド講演会」の様様をご紹介します。

■人脈づくりに活用を

「ハイブリッド講演会」冒頭の挨拶は、JIET 関西支部の岩下隆祐支部長です。JIETの1年を通じた主なイベントは、1月の賀詞交歓会、6月の総会、そしてJIET EXPOです。最も大きなイベントで、今回も北は北海道から南は沖縄、さらに海外の支部長様も大阪会場にご参加いただきました。

このように人と人のつながりを大切にするのがJIETです。JIET EXPOのほかにも、国内外合わせて年間300回以上ものイベントを開催していますが、岩下支部

長自身もJIETに入会して感じる一番のメリットは、人脈作りがあると語ります。ここでつながった人が人を呼び、広がり続ける人脈が、必ず皆さまのビジネスの役に立つことを約束いたしますと、挨拶を結びました。

■ JIET の活用方法を指南

同じくJIETの貝瀬幸敏広報委員長からの挨拶がありました。ビジネスの創出と、良い取引の成立を目指すJIETは、822社もの情報産業最大の会員数を誇ります。全国11の支部の他にも、海外の

当日の式次第

- 午前の部 〈Web 展示会〉
- 9:30 ~ 開会の挨拶 / 理事長 南出 健治
- 9:45 ~ Web 展示会、プレゼンの説明
- 10:00 ~ Web 展示会 (RoomA、B、C)
- 12:00 ~ 休憩
- 午後の部 〈ハイブリッド講演会〉
- 13:00 ~ 開会の挨拶 / 関西支部長 岩下 隆祐
- 13:10 ~ JIET について / 広報委員長 貝瀬 幸敏
- 13:30 ~ 基調講演 / 坂井 康文様
- 14:15 ~ 休憩
- 14:30 ~ 講演 1 / 石原 康行様
- 15:15 ~ 休憩
- 15:30 ~ 講演 2 / 服部 典弘様
- 16:15 ~ 閉会の挨拶 / 関西副支部長 尾崎 聡
- 16:20 ~ 名刺交換会

バンコクや台湾、ソウルにも支部を構えています。まさにグローバルなビジネス展開にぴったりのプラットフォームと言えるでしょう。JIETをますます活用していただくために、広報委員会が発行する会報誌『J-SHIP』の紹介を行いました。そして何より、ビジネス情報が満載で、随時最新情報に更新されるJIETのホームページの活用について、貝瀬広報委員長自ら特徴や、次のビジネスにつながる項目と内容を詳しく紹介し、JIETの役割をアピールしました。

基調講演



サントリーマーケティング&コマース株式会社 専務取締役

坂井康文氏

1991年サントリー株式会社入社後、90年代終り頃よりWEBにかかわりはじめ、WEBサイトやメールマガジン、会員制サイト、ソーシャルメディアなどデジタルマーケティングに取り組む。2019年9月より現職。サントリーのマーケティングを支援する販売促進事業と、飲食店様・酒販店様への備品・サービス提供をビジネス領域にするグループ企業にて事業の成長・拡大に取り組む。



サントリーの企業ブランディングと、最新のデジタルマーケティングの取り組み

お一人目は、サントリーマーケティング&コマース株式会社 専務取締役の坂井康文氏にご登壇いただきました。自身が長年携わってこられたサントリーの企業ブランディングについて、そしてデジタルマーケット事例の、2つのテーマについてお話いただきました。

■自分の会社を語れるか

サントリーは1899年に大阪で創業した企業です。現在社員数約4万人で、売り上げも海外が4割強と、成長の軸が海外に移りつつあります。そのため海外に駐在する社員も多く、グローバルに展開しています。近年はビール類やウイスキー、ワインや焼酎と、酒類を幅広く扱うと共に缶コーヒーやお茶、ミネラルウォーターなどの飲料水全般、そして食品類も取り扱っています。

さまざまな企業ブランディングの方法がありますが、そのうちのひとつとして、サントリーは、直接社員が自社を語り理念を伝える企業ブランディングに努めています。今の私がかさにそです。そこで得られた皆さまのお声などの反応は社内に持ち帰り、各部署へ伝え、さらなる精度の向上に努めています。

■「やってみなはれ」と利益三分主義

一人の社員が自社を語るには、その社員が理念をきちんと理解しておくことが大切です。サントリーの大切な価値観の1つに「やってみなはれ」があります。創業者、鳥井信治郎の口癖だったこの言葉は、朝鮮の精神として、すべての社員の心の中で、今もしっかり息づいていますし、私の行動規範です。社内でも年に一度、果敢に挑戦した社員を表彰する「やってみなはれ大賞」を設け、社員の挑戦を積極的に後押ししています。また「利益三分主義」も大切な言葉として浸透しています。事業で得た利益は、1つは事業への再投資に。2つ目にお得意先、お取引先へのサービス、そして3つ目に社会への貢献に役立てていこうという意味です。

何より、サントリーグループの約束として忘れてはならないのが「水と生きる」です。さまざまな社会貢献活動のうち、「水」

を体感できるのが、社員全員が行う森林整備体験です。豊かな森林が、豊富でおいしい水を育むのだと実感することで、理念が自分ごととして理解できます。また、サントリーの理念を繰り返し学べる「サントリー大学」があるのも特徴です。こうして社員が理念を共有できる仕組みを整えています。

■ DtoCで顧客の関係を深化

DtoCという言葉ご存知でしょうか。Direct-to-Consumerの略で、間際の店舗も介さず、自社のECサイトで、直接商品を販売するビジネスモデルです。サントリーでは顧客理解とファン作りの場ととらえています。いつどのようなシーンで飲むのか、顧客とのコミュニケーションから気づかされることも多いのです。そうしてコミュニケーションマーケティングの精度を高め、ブランディング戦略に生かしています。その手法で展開するのが、缶に入った飲み切りサイズの本格ワイン「ONE WINE」です。

店頭やショッピングサイトで購入いただくまでが勝負だった従来に比べ、DtoCでは購入後にファンを作り、それから勝負をかける点が異なります。徐々にブランドを育てる、デジタルマーケティングの新たな試みです。

講演
1



経済産業省 近畿経済産業局
2025NEXT 関西企画室室長補佐

石原 康行氏

経済産業省 近畿経済産業局において、次世代産業課長・情報政策課長・クリエイティブ産業参事官・産業部次長を歴任し、総務企画部次長 / 2025NEXT 関西企画室長として万博活用や未来企画を担当し、役職定年により現在同室長補佐。



2025 年大阪・関西万博の活用と未来ビジネス

お二人目は、経済産業省近畿経済産業局 2025NEXT 関西企画室長補佐の、石原康行氏です。2025 年開催の大阪・関西万博に携わる立場から、理想の万博と未来のビジネスについてお話いただきました。

■共創のレガシー

国際博覧会、通称万博は、1851 年のロンドン博覧会から始まり、以来モノの価値が再発見されたり見直されたりしてきました。例えば 1970 年の大阪万博では、日本語がわからない人でもわかるピクトグラムが開発されました。また 1990 年の花博では、実は花のマーケットは、世界的に非常に大きなものだったと再認識させられました。

万博には、いわゆるレガシーといわれるものが生まれます。今回の万博では、さらに SDGs や Society 5.0 としたテーマで、人類の課題解決を目指しています。こうして目標を同じくすることで人と人がつながり合い、共創することが一番のレガシーであると考えています。

■万博を利用して商圏拡大

大阪・関西万博は 2025 年の 4 月か

ら 10 月の開催です。そして会期終了後も、地域の盛り上がりが見られる社会づくりが不可欠です。

多様な人たちがチームを組み、いろいろな活動で万博を盛り上げる「TEAM EXPO2025」という参加型プログラムがあります。VR での町工場見学や、商店街と学生が SDGs を考えるなどといったプロジェクトと、万博とが連携して活動することで、みんなで万博を盛り上げようという取り組みです。

また万博は取引や国際交流のチャンスです。世界各国から来日する外国人はビジネスを携えて来日するので、彼らに付加価値のある商品、サービスを見ていただく絶好の機会なのです。また関西だけでなく、全国各地を一種のパビリオンとして見るのはいかがでしょう。関東での製造業の現場を訪れてもらい、そこで新たなビジネス創出のチャンスにつなげるとか、ある

いは一つの製品を彼らと一緒に販売しても面白そうです。

■「サイバー×リアル=共創」の時代で大切なものは

近年技術の進歩も、経済の仕組みや環境の変化も加速度的に変化しています。万博は、その加速装置の一つです。今後、世界は急激に変化するでしょう。現在パラダイムシフトの真っただ中かもしれません。しかし変化の時期こそ、何か新しいことを始めるチャンスです。

未来のビジネスは「サイバー×リアル=共創」です。バーチャルオフィスやバーチャルマーケットなど、リアルとバーチャルとが融合した社会で、現実と同じように活躍できる未来がすぐそこまで来ています。メタバースも急速に発達しています。アバター同士、居酒屋での交流といったリアルとサイバーの中間の世界も、すでに現実にあります。保守バイアスにとらわれることなく、理想の未来を創る、挑戦する姿勢が求められています。しかしその土台にあるのは、やはり人と人とのつながりなのです。

講演
2



ヤフー株式会社
執行役員 CIO (最高情報責任者)
テクノロジーグループ グループ CTO

服部 典弘氏

地図関連会社勤務、Linux ディストリビューターの立ち上げを経て、GIS システムインテグレーター会社を設立し、大手地図サービスのバックエンドシステムを多数手がける。2008 年、買収によりヤフー株式会社へ。Yahoo! 地図の技術ディレクター、情報システム部門責任者、開発基盤部門責任者を経て、2018 年にグループ CTO、2020 年に CIO、2021 年に執行役員に就任



ヤフーが挑戦するニューノーマル時代の働き方

三人目は、ヤフー株式会社執行役員 CIO (最高情報責任者) 兼 テクノロジーグループ グループ CTO の服部典弘氏です。インターネット企業を手掛けるヤフージャパンでは、以前から社員の働き方に熱心に取り組まれていました。その理由と、コロナウイルス流行前、コロナ禍、そしてこれからの働き方についてお話いただきました。

■コロナ前からリモートワークを推進

コロナウイルスの流行前から、ヤフージャパンでは「多様な働き方の実現」として「3つの開放」に取り組んできました。まず、場所の開放。「どこでもオフィス」と呼んでいるリモートワークです。非日常だからこそ良いアイデアを思いついたり、好きな場所で働く方が効率的と好評でした。また時間の開放ではフレックスタイム制度。これは導入企業も多いでしょう。特徴的なのが、勤続 10 年の社員が対象の、約 2 ~ 3 カ月の長期休暇取得制度です。その間、キャリアの見直しや自己を見つめ直す時間に充てるのです。そして提携の開放です。ヤフージャパンは社員の副業を認め、推奨してきました。なぜなら能力向上や培った経験を本来業務に生かせる

からです。さらに社会貢献として、ボランティア活動に参加のための休暇制度も設けています。こうして社員の多様な働き方を推し進める制度を整えてきました。

■コロナ禍で何を変えたか

コロナ禍でまず変えざるを得なかったのが、対面とペーパーレスです。特に契約書類は、サインや押印の電子化でペーパーレス化が加速しました。

密にならない働き方では、月 5 日までとっていた「どこでもオフィス」の上限と、コアタイムを撤廃しました。同時にオンライン会議はもちろん、採用活動や社内研修までをオンライン化しました。懸念されたのが、社員間のコミュニケーションの質でした。しかしツールを充実させ、実際

の対面と同様のやり取りが実現しました。個人情報などのセキュリティ部門以外は、全国 11 拠点のいずれかでの業務ですが、それ以外は原則リモートワークです。

■ヤフージャパンが考える、ニューノーマルの働き方

コロナ終息後は、以前の働き方に戻す動きもありますが、ヤフージャパンはコロナ禍で構築した、オンライン業務を中心とした働き方をさらに追及していきます。2022 年 1 月現在、社員の 90% がリモートワークを実施していますが、どうしても出勤せざるもときもあります。そこで 4 月より「どこでもオフィス」は、特急電車や飛行機など、通勤手段のしほりを無くし、真の「どこでもオフィス」を実現しました。さらに働く場所の環境支援として、通信費の補助を充実させています。コロナ禍以前に行っていた、ホワイトボードや付箋などを使ったプレストも、タブレット端末での代替を検討中です。

オンラインを充実させる取り組みは、全国の拠点やチームの壁を取り払う副産物も生んでいます。場所や時間の制限から開放することで、個人、ひいては会社の生産性向上につながると考えています。

Branch Report

このコーナーでは、各支部からの最新情報や活動記録および告知、支部会員様などをご紹介します。自身が所属する支部のみならず、JJET 全体を俯瞰することで、支部を横断したビジネス創出のヒントとなる情報をお届けします。

pickup! 埼玉支部 SAITAMA

Branch Leader

JJET 埼玉支部 支部長 影山 晴男
(サンエイ・ソフトウェア・ジャパン株式会社 相談役)

平成元年 7 月、サンエイ・ソフトウェア・ジャパン株式会社設立。生保系・損保系のシステム開発、システム保守運用をコアビジネスとしています。総勢 60 名強の社員数で COBOL 系の技術者も多くいます。私も長く業務系のエンジニアをしていました。令和 3 年 10 月代表取締役を社員代表にバトンタッチし相談役となる。



コロナとの闘い & ロシアとウクライナ戦争勃発

早いものでコロナとの闘いが 3 年目に入ってしまいました。IT 業界はコロナにおける悪い影響はあまり受けることなく、どちらかと言えば少し仕事が増えたかなと思える感がありました。リーマンショックのようにならなくてよかったと思っています。ただ世界中が大騒ぎしているコロナ禍の中で今度はコロナと同じくらいかそれ以上に大きな出来事となるロシアとウクライナが戦争を始めてしまいました。この戦争の影響が IT 業界に悪く出なければ良いが、どうなるかわかりません。気を引き締めて行かなければいけないような気がします。

私達はコロナによってオンラインでの仕事の進め方を体験してい

ます。場所を選ばず時間やコストの節約が可能となり多くのメリットを得ましたが、コミュニケーションの取り方や質問などの問題解決方法など多くのデメリットも体験しています。これからの課題ですね。営業もオンライン営業が中心となってしまい新規取引先を開拓したり新人の仕事先を探したりが大変な事となりました。

埼玉県は北海道から九州までほぼ真ん中に位置している県です。目玉の観光はないし、海もないし、雪も降らないし、台風もないし、大きな災害もありません。また埼玉県は埼玉都民と言われるように交通の便も便利になり仕事は東京で生活は埼玉でと恵まれた県です。ただし人気は全国で下位

のほうです。最近は渋沢栄一が全国規模で話題となりました。

JJET 埼玉支部は 2007 年 3 月立上との事なので 15 年が経ちました。会員も全てが埼玉の会社ではなく、幹事などの半数以上が東京の会社です。

私達埼玉支部幹事会としては、埼玉支部会員 30 社を目標に他支

部、他団体、他の会などとの交流を行い、また商談会を行い JJET 紹介と埼玉支部紹介を積極的に行いながら、会員増強に繋がる活動をしていきたいと思っています。皆さんには埼玉支部商談会に積極的に出席して頂き、今後とも JJET 埼玉支部をよろしくお願ひしたいと思います。

| 埼玉支部幹事一覧 | | |
|----------|--------|-------------|
| 役職 | 氏名 | 就任年月 |
| 支部長 | 影山 晴男 | 2019 年 6 月 |
| 副支部長 | 佐々木 一穂 | 2018 年 4 月 |
| 幹事 | 久保 博之 | 2017 年 8 月 |
| 幹事 | 大橋 則夫 | 2018 年 12 月 |
| 幹事 | 佐藤 文哉 | 2019 年 4 月 |
| 幹事 | 増田 裕和 | 2020 年 8 月 |
| 幹事 | 南 義孝 | 2022 年 2 月 |
| 幹事 | 松下 祐一 | 2022 年 2 月 |

2022 年 2 月 18 日からは兼任幹事として南さん、松下さんが参画してくれました。



南幹事

埼玉支部幹事を仰せつかっております、エレクスの南でございます。関西支部幹事を 3 年やらせて頂き、今回から兼任幹事となります。支部間の橋渡的な役割も出来ればと思っております。



松下幹事

株式会社シーキューブソフトの松下祐一と申します。JJET 東京支部との兼任幹事となりますが微力ながら JJET 埼玉支部へ貢献できるような努力していく所存です。

Branch Data

会員数 : 23 会員 (22 企業 1 団体)
支部長 : 影山 晴男
問合せ : 東京事務局 / 守屋
連絡先 : 03-6435-1261
E-Mail : office@jjet.or.jp

北海道支部 副支部長 岡田 和宏 株式会社 NSC 第2 技術部 総括部長

オンラインツール活用による、新たなビジネスの創出

北海道支部は昨年10月より、Slack ワークスペースを開設し北海道支部会員間で新たなビジネス展開が生まれています。本 Slack 運用によりビジネスのやり取りがよりスムーズに行えるようになりました。

更に北海道支部は新たな試みとして、『JIET 北海道支部×東京支部 リモート協業ビジネスマッチング』を3月17日(木)に実施致しました。本イベントは昨今のコロナ禍においてソフトウェア開発の業務遂行方式がネットワークを利用したリモート開発に

移行してきていることを踏まえ、首都圏の JIET 会員企業の中で北海道の企業へ仕事を発注したいと考えている企業と、首都圏の仕事をリモートで受注したい、と考えている道内の JIET 会員企業をマッチングするイベントです。初めての試みでしたが東京支部、北海道支部ともに3社が発表し各社の特徴を発信、お互いが必要なパートナーになれることを伝えることができたと思います。

最後に、開催に当たりご協力していただいた中尾東京支部長はじめ、東京支部の皆さんに感

謝を述べたいと思います。今回を皮切りに今後より充実したビジネスマッチングにしていき、各地方でこのような取り組みが行われることを望みます。

北海道支部としても第2弾、3弾のビジネスマッチングの成功と成立を目指して奮闘していきたいと考えています。

Ask

北海道支部 副支部長
岡田 和宏

千葉支部 幹事 張 淑雲 株式会社 千手 Soft 代表取締役

千葉支部では、コロナ禍でもオンライン営業商談会を開催しています

千葉支部幹事の(株)千手Softの張淑雲と申します。満開を迎えた千葉県の桜。コロナ禍の中での開花となりましたが、今年も美しく咲き誇りました。JIET 千葉支部ではオンライン商談会を開催し大勢の方々にご参加頂きました事、心より深く感謝申し上げます。

昨今、オミクロン株の出現により未だに行動が一部制限され、不自由な事もまだまだありますが、先行きが見えずとにかく不安だった頃とは異なり、今年は少し回復の兆しがみえてき

たようにも感じております。コロナ禍で起きた変化の良い点は残しつつ、新たなスタイルを目指していくことが求められていくのではないのでしょうか。今後も千葉支部では様々なテーマでの講演を実施し会員様のご期待に応え、コミュニケーションを大切にしながら更にご満足できるような活動を開催できるよう幹事一同全力を尽くして参ります。

6月商談会

日時：6月2日(木)
時間：15時

場所：オンライン開催
講師：株式会社セントリーディング 代表取締役 桜井 正樹様
テーマ：「IT業界における営業の傾向と強化する方法」

今後とも千葉支部の活動へのご支援・ご参加をお待ちしております。

Ask

千葉支部 幹事
張 淑雲

東北支部 支部長 伊藤 強 株式会社 アクティブクリエイト 代表取締役

2月、3月の東北支部活動について

東北支部の活動状況につき報告いたします。現状、オンラインでの開催を余儀なくされており、今回ご案内いたします2月3月につきましても Zoom オンラインミーティングでの実施となりました。安全を第一により良い開催方法を探ってまいります。

○2月東北支部商談会・講演会

株式会社シンクの上野会長より、「技術開発」と「会社経営」の見地につき、ベンチャー企業の新しい在り方 について非常に興味深いお話を頂戴しま

した。欧米での技術開発へのリソースの充て方と日本企業の現状の比較、また地場ベンチャーとしての成長などについて、論理的にお話を頂戴いたしました。

○3月東北支部商談会・講演会

オンラインで営業商談会を実施し、12月に続いて 認識交流学 学長の中村青瑚様にご講演をいただきました。「認識交流学」では、心理学をベースとした人の「タイプ」をわかりやすく色に例えて説明をされて

いらっしゃいます。企業内で上下関係ができる中で「無意識にパワハラ的な言動」が発せられる原因やその対策についてのお話に皆様興味をお持ちくださいました。

私たちは講演会の内容を意識して、気持ちのいい支部活動を目指していますので、東北支部のイベントにぜひご参加ください。

Ask

東北支部 代表取締役
伊藤 強

東京支部 支部長 中尾 洋道 株式会社 明幸フォーラム 代表取締役

東京支部 営業商談会実施報告

下記の通り2022年1月から3月までの東京支部営業商談会につき、報告いたします。

1月開催は、当初会場+オンラインで計画していたもの、オミクロン株急拡大の時期と重なり、オンラインのみに切り替えての実施となりました。講演会は認識交流学 中村青瑚様にご登壇いただきました。オンラインのみにもかかわらず、気持ちを切り替えて50名を超える方にご出席いただきました。

2月開催は、人財育成コン

サルタンツ 代表 本吉善弘様より「エンジニアのための仕事力の磨き方」と題し、客先でよりお客様に評価していただける技術者になるための「下地」についてのお話をいただきました。営業職の方が多くみられる会合で、どのように指導をしていけばよいのか、についても皆様関心をお持ちのご様子でした。

3月開催は、北海道支部の皆様と合同で「リモート協業ビジネスマッチング」と題した初めての試みとなりました。

関東圏の企業3社と北海道の

企業3社による相互の企業PRを行っていただき、長期的な協業体制を敷けるパートナー企業をマッチングする、という試みです。イベント当日だけでなく、その後の情報交換が活発に行っているような工夫が今後の課題と感じております。今回の反省点をふまえた第2回以降にもご期待ください。

Ask

東京支部 支部長
中尾 洋道

神奈川支部 副支部長 守屋 光博 ビー・アイ・スクエア株式会社 代表取締役

神奈川支部では、コロナ禍でもハイブリッド営業商談会を開催しています

神奈川支部では、新型コロナウイルス感染症拡大の中にあっても、毎月の商談会においては、一貫して会場開催に拘って取り組んできました。

直近では、3月15日に開催しました。講演会では、当支部の幹事である人財育成コンサルタントの本吉善弘さんによるセミナー「ストレスやモチベーションの数値化を実現!! B-brain テストを活用した人財教育」について話していただきました。ストレス耐性や不安への対処法などを分かりやすく説明してくれ

ました。人の性格も言動も、脳の使い方では決まってくるそうです。企業の活用メリットとしては相互理解による対人ストレスの低減や能動的福利厚生、営業の説得力向上などがあります。いろいろ勉強になりました。

神奈川支部の特色でもある、明るく元気に!をモットーに神奈川営業商談会への皆様のご来場を心よりお待ちしております



東海支部 副支部長 杉江 慎也 株式会社シテイクラフト 代表取締役

関係強化でさらに魅力ある支部に

2022年4月より、東海支部副支部長を拝命いたしました株式会社シテイクラフトの杉江と申します。

弊社はアプリケーション基盤領域の開発を専業で行っており、主に地域の製造業様向け基幹システム開発などでお声を頂戴します。長く続くコロナ禍のなか、エンジニアの働き方やお客様からの要望も変わってまいりました。

最近ではグローバル企業からのクラウドシフトなどのご相談も増えてきており、地域や時間に

しばられない大型案件で、これまで以上のご要望にお応えする事も可能になってまいりました。とは言え、人との繋がりを特に重視する土地柄ですので、社員間（エンジニア間）のコミュニケーションを密にし、さらなる品質向上を目指すべきであり、そのためにも、東海支部の皆様との繋がりをさらに強くしてまいりたいと思います。

本地域では、まん延防止等重点措置も解除され、ハイブリッド形式で開催しておりました商談会も徐々に対面参加の企業様

が増えております。最新の商談会では、新年度ということもあり、採用状況の情報共有もございました。営業面だけではなく、このような採用・教育などの有益な情報交換を通じて、双方のお悩み解決、お互いに成長し合える支部でありたいと思っています。



北陸支部 幹事 秋山 晋太郎 株式会社ティー・エス・エル北陸 営業部 課長

社外の方との交流の場として活用させて頂いています

株式会社ティー・エス・エル北陸の秋山と申します。弊社は金沢に拠点を置く30名弱の会社です。

元々ミドルウェア系の開発に強みがあり、最近ではクラウドドリフト、クラウドシフト案件が多いため、バックエンド側の対応では既存知識を活かしたアプローチが行えるよう取り組んでいます。

【自身の近況など】

仕事のお声掛けは多く頂くのですが、リーダー不足などでお受けできず、苦慮しております。

小規模案件が多かったり、立ち上げが急すぎるのも原因なのですが、リーダー育成など皆様と会話したいです。

【北陸支部の近況など】

北陸支部では毎月商談会を実施していますが、個人的には商談より近況報告、情報収集がメインになっています。

有り難い事に幹事の皆様が北陸の企業にとっても精通されているので、色々なお話を聞くことができ、勉強になります。

北陸支部は会員数がまだ少ないためか、アットホームな雰

囲気です。商談会のトピックについて懇親会で深掘りし、バックグラウンドをお聞きするなど、商談会含め(こちらがメイン?)活用させて頂いています。

今後もコミュニケーション良く取り組んでいきたいと思っておりますので、お気軽にご参加ください。



関西支部 幹事 前田 博茂 株式会社オフィス未来 部長

関西支部のイベントは親睦を深められます

株式会社オフィス未来の前田と申します。関西支部で幹事を仰せつかっております。どこの支部もそうだと思いますが、関西支部も負けず劣らず仲がよく、笑いが絶えません!親睦イベントとしては、定例で親睦ゴルフ大会とハイキングや酒蔵ツアーを行っております。

ゴルフは私が幹事拝命後、ほどなくして第0回大会(2019年8月開催)を起点に通算で計7回実施しました。とある大会では、台風級の風雨の中でラウンドしました。ティーショット打っ

てもボールはいずれこへ、グリーンでは水たまりでボール転がらずパットが出来ないなど大変なラウンドでしたが、今でも笑い話となり良い思い出です。

酒蔵ツアーはコロナ前に1回開催したのみでその後は開催できておりません。まん防も解除された今、是非とも企画して酒蔵ツアーをしたいと思っています。

関西の市場感では案件は様々多々あるのですが、人手不足・人財不足が現況です。リモートも生産性の問題が出てきており、常駐に戻す現場が多くなっ



てきました。コロナがインフルエンザ扱いになりつつある今、支部イベントを通して元気を取り戻したいと思っています。



九州支部 幹事 蔵田 和美 株式会社 else if システム開発部 営業部長

対面での IT 情報交換会において

九州支部幹事を仰せつかっております株式会社 else if 蔵田です。九州支部では3月15日(火)に「IT 情報交換会」を開催致しました。九州支部では2021年度、6社様にご入会して頂き会員数がどんどん増えています。新しい会員企業様との交流を図るべく、開催させて頂きました。当日は九州の地元企業様にも沢山ご来場になり、県外からも会員企業様にお越し頂きました。情報交換会ではご参加の企業様に一言ずつご挨拶を頂き、その後は名刺交換会を行

いました。改めて名刺交換会を行うことにより、新しいビジネスの創出となるのではないのでしょうか。2022年度も引き続き、営業商談会を開催します。コロナ禍において、様々な働き方が推進されていく中で新しい情報を得ることは必要です。

是非、九州支部の営業商談会に参加して頂き、JIETを存分に活用して頂きたいと思っております。九州支部営業商談会は福岡で行っております。博多駅前とアクセスもとても良いのでお気軽にご参加下さいませ。



Ask

九州支部 幹事
蔵田 和美

バンコク支部 副支部長 黒田 純一 M.SOFT(Thailand)Co.,LTD Managing Director

皆様こんにちは! JIET バンコク支部です

バンコク支部は2022年度も様々な活動を実施していく予定です。まず初めにバンコク支部にて「Slack」を立ち上げ、運用する予定です。会員間での横連携が課題となっておりましたが、Slackを通して案件や人材をシェアしていくことで課題解決に繋がるのではないかと期待しております。また、ビジネス情報のみならず、タイならではの情報を掲載することでコミュニケーションの促進に繋がるのではないかと考えております。

そして次に取り組みたいと考

えておりますのはオンライン SES 事業です。人材不足に悩んでいる日本は、海外人材に対する門戸が広がってきていると感じております。更にコロナ禍により SES もオンラインが主流になっている今、オフショアビジネスよりも敷居が低い、オンラインでの SES 事業をバンコク支部が主体となって取り組んでいきたいと考えます。これにより、日本企業も海外の優秀な人材を気軽に獲得できる可能性が高まると確信しております。

また毎年恒例の Job Fair に

ついては例年通り泰日工業大学(TNI)で実施予定です。今年は更にサイアム大学とも連携を深め採用の幅を広げていきたいと考えております。2022年度もバンコク支部は、様々な活動を行って参りますので、多くの皆様のご参加を是非とも、お待ちしております。

Ask

バンコク支部 副支部長
黒田 純一

沖縄支部 幹事 川村 雅之 株式会社ナレッジクリエーションテクノロジー 代表取締役

会員企業の増強について

今年も新年度になりました。2022年度の沖縄支部の目標は「会員企業を増やす」です。地元企業と交流を増やしていき、地元へ貢献していきたいと思っています。

また3月18日(金)に沖縄支部営業商談会を開催しました。この日はハイブリッド形式での開催を予定しておりましたが、参加者全員が現地に来て下さいました。講演会では沖縄の紅茶についてお話をしてもらい、沖縄についてさらに理解を深める事ができました。

沖縄支部の講演会は主に地元の方にお話をしてもらっています。営業商談会では名刺交換会、情報交換会を行いました。やはり現地で開催すると会話も弾み、笑顔で参加者が帰って行かれます。現在も新型コロナウイルスの流行が収まりませんが、なるべく会場で直接皆様とお会いしたいと思います。

沖縄へ出張がある際や、事業所がある方は沖縄支部の営業商談会にご参加下さい。講演会では色々なお話が聴けて、情報交

換もできます。お待ちしております。



Ask

沖縄支部 幹事
川村 雅之

台北支部 会員 張 昌舜 ハンドレッドプラス 総経理

台湾発の高スキル技術者の SES サービスを提供

【会社理念、目的】Frog-Jumpは2010年に設立されて以来、Microsoft製品、並びにAWS関連、さらに、各業務知識のある人材に特化した採用をすることによって、お客様の業務のシステム開発における、時間を短縮し、コスト削減、開発プロセスのリスクを解消。IBM、Microsoft、Trend Micro、NEC、資生堂、NOVATISなどグローバル企業にサービスを提供することにより信頼を築いてきました。

Frog-Jumpは、2018年から2019年にかけて、東京に合併会

社「プラスジャンプ株式会社」を設立すると同時に、JIETに入会することにより、日本市場を拡大しようと考えています。Frog-Jumpの業務は大きく分けて、人材派遣と委託開発2つの分野です。

人材派遣は、企業側に常駐オンライン面談によって、顧客の問題を解決します。

海外委託開発は、金融、保険、製薬など多様な業界における、システム統合とプロジェクト開発の実績を持ち日本、アメリカ、カナダへ進出しています。

Frog-Jumpは各スキル、幅広

い人材を持ち、株式会社プラスジャンプは現地でのサービスを提供。両社を合わせて、最大の強みとなります。アジアを始め、各国顧客のニーズに応じて、グローバルITサービスを提供することは、わが社の経営理念です。



Ask

台北支部 会員
張 昌舜

ソウル支部 支部長 野口 義時 株式会社ジー・ソフト 代表取締役

オンライン商談会でビジネスを活発に

弊社は本社が名古屋に所在しています。株式会社ジー・ソフトの野口と申します。弊社は、社員は30名ほどで社内受託開発、技術者派遣（SES）、パッケージ販売などを行っている会社です。主な取引先様は、製造業、サービス業のお客が多いです。

JJETではソウル支部長を務めております。最近ソウル支部は、コロナ禍の影響で対面での商談会が厳しくなっておりますので、オンライン商談会の開催に注力しております。昨年は韓国貿易

協会（KITA）様、韓国ソフトウェア産業協会（KOSA）様と合同でオンライン商談会を実施しました。ソリューションを売りたい企業（韓国）とソリューションを買いたい or 代理店販売に興味のあるクライアント企業（日本）を明確にさせ、30分間の個別マッチング会では両社スムーズな商談を心がけていただくことで、契約に至った企業さま達がおられます。

韓国はIoT、ICT、セキュリティ、非対面ソフトなど様々なパッケージ開発をしている企業

様が多いです。オンライン商談会は今年も開催予定ですので、ご興味のある企業さまはぜひ一度お問い合わせください。一緒にソウル支部のイベントを盛り上げてもらえたら嬉しいです。詳細が決定後、ご案内させていただきますので、皆様のご参加をお待ちしております。

Ask

ソウル支部 支部長
野口 義時

JIET説明会のご案内

広報委員会では、定期的に JJET の説明会を開催しております。会員、非会員、問わずどなたでも参加可能です。

6月20日(月) 14:30～16:00 Zoom + JJET 東京事務局会議室
7月19日(火) 14:30～16:00 Zoom + JJET 東京事務局会議室
8月22日(月) 14:30～16:00 Zoom + JJET 東京事務局会議室

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-12-3 第一誠実ビル6階

こんな方々のご参加お待ちしております。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| ① JJET 入会希望者、又は入会検討中の方 | ⑥ JJET を活用して事業収益に繋がりたい方 |
| ② 非会員だが JJET に興味がある方 | ⑦ タイムリーなビジネス情報を収集したい方 |
| ③ パートナー企業様よりご紹介された方 | ⑧ 良い条件での案件人財情報を必要とする方 |
| ④ パートナー企業様をご紹介したい方 | ⑨ パートナー企業を必要とする方 |
| ⑤ 会員であるが JJET を活用されていない方 | ⑩ 代理店や販売戦略などを必要とする方 |

上記以外でも教育やリクルート、各種セミナーや勉強会、労務関連や働き方改革、助成金や給付金など様々な情報を得る事が可能です。会員企業様の売り上げ向上となり事業促進に繋がっていくように是非 JJET を知って頂き、フル活用して頂きたいと思っております。

参加お申し込み、お問合せは JJET 事務局まで TEL. 03-6435-1261

JIET 説明会
6月～8月
開催日程



企業向けセミナー

厚生労働省委託事業

就職氷河期世代の方向けの
短期資格等習得コース事業

“新しい働き方”を目指す企業実務と
人事制度変更に伴う不利益変更への対応
～有能な人材を採用し定着させ企業の発展を目指すために～

| | |
|------|---|
| 内 容 | 同一労働同一賃金、同じ仕事をしていれば同じ処遇をすべきとの考え方は、様々な雇用形態で働いている企業において、如何に職務基準を作成し評価により処遇に反映させるか、企業の人事施策の中でも重要な事項になっています。同時に、企業は、正規労働者と非正規労働者の間の不合理な格差の是正し、社員一人一人が働きやすい職場環境を形成する義務もあります。企業が、持続的発展のためには人材定着を推進すること、その一環として有能な非正規の方を正社員に転換する制度など企業が人事施策を遂行する上で活用できる助成金の紹介も致します。 |
| 担当講師 | 西 秀樹 様 （一般社団法人 雇用管理研究会 代表理事） |
| 講師紹介 | <p>昭和37年1月4日生 福岡県出身 職歴：大学卒業後、旅行業界の営業5年、営業管理5年、事業開発4年、人事2年を経験し、テロ事件をきっかけに、雇用調整を行い、自らも退職。 外資系人事コンサルタント企業に入社し、キャリアコンサルタントを目指す。 東京しごとセンター開業時より、副統括として、カウンセリング、セミナーに従事。その後、Sier企業の人事部長として、採用・教育研修・組合対応・労務管理全般に携わり、社会保険労務士として独立、公益法人・IT業界を主に顧問先として現在に至る。</p> <p>資格：日本産業カウンセラー協会 キャリアコンサルタント、産業カウンセラー 大阪商工会議所 メンタルヘルスマネジメント、社会保険労務士 人事・労務業務関係実績：就業規則、賃金規程、国内・海外旅費規程改定、有期雇用従業員規程、海外研修規程、資格取得規程、衛生管理規程、職場復帰に関する規程、育児・介護に関する休業規程、交代制勤務規程など様々な規程作成、メンタルヘルス対応</p> |
| 定 員 | 20名 |
| 参加費用 | 無料 |



| | | |
|----|---------|--|
| 東京 | 日 時 | 2022年8月26日（金）14：00～16：30 |
| | 会 場 | NPO法人日本情報技術取引所会議室 東京都品川区西五反田2-12-3 第一誠実ビル6階 |
| | 申 込 締 切 | 2022年8月22日（月） |
| 沖縄 | 日 時 | 2022年9月5日（月）14：00～16：30 |
| | 会 場 | みんなの貸会議室 那覇泉崎店 沖縄県那覇市泉崎1-13-3 資格の大原沖縄校 |
| | 申 込 締 切 | 2022年8月31日（水） |

■お申込はWEBページより

<https://tankishikaku.jiet.or.jp/corporate/>



PICK UP!

青年委員会

このコーナーでは、各委員会からの最新情報や活動記録および告知などをご紹介します。今号のピックアップ委員会は、「青年委員会」です。委員長の池邊和孝さんより、青年委員会の主な活動目的と内容、そして昨年初の開催となった国際若手交流についてご紹介いただきます。



About COMMITTEE

青年委員会では、最前線で活躍される元気な若手同士の交流を行い、仕事に対するモチベーションアップとスキル向上を目指し、更には参加メンバー同士によるビジネス創出を目的として、活動します。

<目的>

JIETを若い力で元気にする。

最前線で活躍される元気な若手同士の交流を行い、仕事に対するモチベーションアップとスキル向上を目指し、更には参加メンバー同士によるビジネス創出を目的とする。

1. 次期リーダー（経営幹部候補）の早期コミュニティ形成
2. モチベーション向上と知識&スキル向上
3. 参加メンバー同士の交流によるビジネス創出

みなさんこんにちは。JIET 青年委員会の委員長を仰せつかっております池邊です。日頃から青年委員会へのご支援を賜り誠に有難う御座います。

青年委員会は2015年にJIETでは5つ目の委員会として発足し、今期で設立7年目を迎えました。設立からこれまでの7年間、全国で開催されたJIETのイベントには延べ5,000名を超える国内だけでなく海外からも若手の皆様にご参加頂きました。

青年委員会では「JIETを若い力

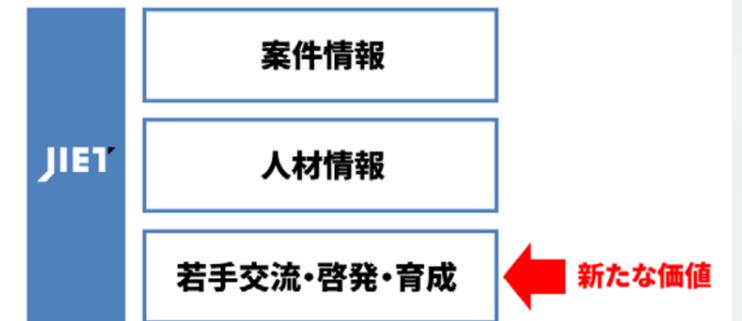
で元気にする。」をスローガンに掲げ、最前線でご活躍される元気な若手同士の交流を行い、仕事に対するモチベーションアップとスキル向上を目指し、更には参加メンバー同士による「ビジネス創出」を目的として、全国の各支部とも連携をさせて頂き年間を通じて活動しております。

これまでのJIETは商談会とCloud-JIET双方による「案件情報」と「人材情報」の2つの価値を提供しておりましたが、これにプラスして、青年委員会が、次世代を担う若手の層にアプローチする「青年交流会」を全国の支部と共同運営することにより、JIETにおける「3つ目の新しい価値」とした、若手の育成とそのきっかけとなる気付きを与える機会を提供させて頂いております。

[青年委員会の主な事業]

- ① 青年交流会の開催
 - ・ グループ / パネルディスカッション
 - ・ デイバート
 - ・ ビジスマナー研修
 - ・ モチベーションアップ講座
- ② 交流イベントの開催
 - ・ 納涼 BBQ 大会
 - ・ クリスマスパーティー
- ③ 他団体との協業イベントの開催
 - ・ 日本青年会議所 (IT 部会)
 - ・ 神奈川県情報サービス産業協会 (企業経営委員会)
 - ・ 札幌市 IT 振興普及推進協議会
 - ・ 一般社団法人宮城県情報サービス産業協会

<価値>



特筆すべき報告事項としては、昨年12月に開催されましたJIET台北支部・日本青年会議所IT部会との3者合同イベント「青年国際会議2021」です。

青年委員会では初の開催となる海外支部との合同イベントは今後の活動に活路を開く実り多きイベントになりました。

未だ渡航が制限される中で、オンラインによる国際交流であれば時間による制約は少なく、費用をかけて海外に足を運ばなくても、比較的容易に国際交流をすることが可能です。

このように、「世界と比較的容易につながる」ことのできる交流手段は、今後、多くの若手の皆さんに利便性の高い有意義な異文化コミュニケーションの場を双方に提供することができるものと期待しております。青年委員会は今後も若手の皆さんのサポートを推し進めて

いきます。また、会員企業皆様の若手社員の各種交流会へご参加もお待ちしております。

Ask

青年委員会 / 委員長
株式会社ネットフォレスト 取締役
池邊 和孝

1980年、大分県佐伯市生まれ。大学を卒業後、2003年、ネットフォレストに入社。ウェブデザイナーを経て翌年に営業を担当。新規事業の立ち上げや販売代理店の拡充などを経験し、2012年、当時の関連会社であるメディアブリッジの取締役に就任。海外へのオフショア・アウトソーシング戦略やアジアマーケットへの事業拡大を担う。同年にJIETに入会し、神奈川県支部幹事として従事する。2013年、ネットフォレストの執行役員に就任し、全ての事業統括担当となり、組織体制、並びに得意とするウェブマーケティングからの営業基盤を確立。2015年6月、同社の取締役に就任。サービスの営業販路拡大と国内における新たなマーケットの創造をすべく活動している。同年にJIET青年委員会を発足し理事・委員長に就任。現在に至る。

広報委員会

あなたの会社をJ-SHIPでPRしてみませんか？

J-SHIP に広告掲載が可能です！

皆様こんにちは！ JIET 広報委員長の貝瀬です。広報委員会では JIET の広報誌である J-SHIP を通じて JIET の活動をお知らせするだけでなく、会員企業皆様に他の企業様に知っていただくため広告掲載のスペースを準備しております。掲載方法について詳細を事務局より毎月メールにてご案内させて頂いておりますのでご確認ください。今回は活用事例をいくつか紹介したいと思います。

ご活用される事例

・企業 PR（会社案内）

- ・商品や商材などのプロモーション
- ・営業や販売促進に繋がるアピール事項
- ・コラボレーションやイノベーションなど
- ・各種における代理店募集
- ・会社イベントや各種説明会など
- ・共同事業やソリューションなどの告知
- ・チラシやポスターの貼り付け
- ・パートナー企業の募集
- ・その他、自社オリジナルの広報事項

上記以外でも自社にて JIET のスケールメリットを活かしていきたい

方々など、より深く JIET を知って頂き、より一層の営業活動に活かして頂きたいと思います。

是非、J-SHIP をご一読いただき「J-SHIP の広告ページ」をご活用ください。また、毎月恒例の JIET 説明会も実施しています。直接 JIET を見る・知るチャンスです。皆様のご参加をお待ちしております。

Ask

広報委員会／委員長

有限会社 ORCAS
代表取締役
貝瀬 幸敏



交流委員会

IIT & JIET 会員交流イベント開催

交流委員会では、5月24日に JIET と IIT（一般社団法人東京都情報産業協会）の2団体で交流イベントを開催することになり、その企画および運営を行うことになりました。JIET と IIT は団体としてお互いに会員となっております。この度、所属している会員同士の交流を深めることを目的としております。

開催時間は2時間30分程を予定しております。各団体の活動等のご紹介の後、JIET と IIT の会員企業様から代表して各10社、5分間のプレゼンをしていただきます。プレゼンの内容は、各社の紹

介、取扱い製品やサービス等の特長をお話いただく予定にしております。それぞれの団体でどのような会社様がいらっしゃるのか、ご紹介させていただきます。その後、ブレイクアウトルームによる懇親会を開催し、交流を深めていただく予定です。

今回はコロナ禍ということもあり、Zoom でのオンライン開催といたします。集客は100人以上を目標にしております。コロナの影響で出会いの場が限られる状況かと思っておりますので、多くの方々にご参加いただき、新規のお取引等に繋がることを願っております。

オンラインであれば遠方の JIET 各地域支部所属の会社様参加しやすいかと思っております。是非、JIET の Web サイトよりお申込み下さい。

交流委員会は今後も、様々な団体との連携機会を通じて会員企業皆様のビジネスの創出をサポートしていきます。今後の交流委員会にご期待ください。

Ask

交流委員会／委員長

株式会社シー・エス・エス
代表取締役社長
佐川 学



国際委員会

『日台 IT ビジネス・オンライン商談会』開催

皆様こんにちは。国際委員会です。国際委員会は日々、日本と海外でのビジネス創出に向けて邁進しております。

前回ご紹介させて頂いたソウル支部に引き続き、今回は台北支部主体で『日台 IT ビジネス・オンライン商談会』を3月30日（水）にて完全オンラインで開催致しました。今回は台湾企業から12社（内 JIET 会員が5社、友好団体から7社）参加頂き、日本企業からは9社ご参加頂きました。今回も事前に希望される会社が個別で商談出来る様に時間を設け、マッチング商談会を行いました。台湾

企業も日本企業も事前に開設していた参加企業 / 製品の紹介をイベント Web サイトである Landing Page でしっかり御覧頂いた上、商談に臨まれていたので非常に有効な商談が進んでおりました。また多数の質問も飛び交っており、個別商談の30分という時間があっという間に過ぎていき盛況のうちに終わることができました。

今回の『日台 IT ビジネス・オンライン商談会』の成功を機に、引き続き海外支部との交流会を企画して参りたいと思います。また、商談のみならずセミナーについても積極的に開催し、海外企業との取

引が円滑にいくように努めてまいりたいと思います。

2022 年度も国際委員会を宜しくお願い致します。

〈海外展開を検討されている企業の皆様へ〉

JIET の国際委員会を活用していただけたらと思います。ご要望・ご相談等ございましたら事務局までご連絡をお願いいたします。

Ask

国際委員会／委員長

株式会社 オフィス未来
代表取締役
杉山 茂治



情報システム委員会

Cloud-JIET 機能紹介

皆様こんにちは！情報システム委員長の佐々木です。前回まで新システムの構築計画について報告させていただきましたが、開発担当企業の募集説明会も実施し順次製作を進めてまいります。完成予定は2023年2月となりますので、今回は現 Cloud-JIET システムの機能について紹介させていただきます。

〈案件関連〉

自社案件情報を登録できます。案件区分の登録を必須としており、商流情報が一目でわかるようになっています。案件をお探しの方は「案件情報」より検索をしてください。

〈人財関連〉

自社で取り扱っている人財情報を登録できます。人財区分の登録が出来るので、人財をお探しの方には、自社正社員のみ、契約社員可、など商流制限に応じて検索をすることが出来ます。

〈会員リスト〉

直近で探している案件や人財は無くとも、例えば近隣の会員企業と情報交換がしたい、特定の技術分野を得意とした会員とコンタクトを取りたいといった場合に、活用いただけます。

〈自社情報〉

移転、売上高変更、担当者変更な

ど、自社情報を更新する場合にご利用ください。

その他〈製品機能〉〈サービス関連〉もございますので、是非引き続きの活用をお願いいたします。新規・久しぶりのご利用も大歓迎です。新システムのサービス開始まで、現行システムを上手く活用し会員皆様のビジネスの創出に役立てていただければとおもいます。引き続き Cloud-JIET をよろしく願います。

Ask

情報システム委員会／委員長

株式会社 シーキューソフト
代表取締役
佐々木 喜興



働き方改革委員会

twitter を開設しました

働き方改革委員の上田です。委員会も6年目を迎えることになりました。

私は設立当初から参画しておりますが、設立当初は「働き方改革」という言葉にも風当たりが強く、隔月でセミナーを開催するも、従来の働き方を変える必要があるのかと疑問に思っていた方も多かったように思います。

一方で、2、30代の若者の夢は、仕事での評価を得て高収入や車等物質的な欲ではなく、(ペットや家族と過ごす)自由な時間を持つことという回答もあり、直接生の声も聞くことができました。

そして、コロナ禍により図らずも、テーマの一つでもあったテレワークが浸透することになりました。

しかしそのテレワークも一過性のものとして考えていた企業様も多かったと思いますが、withコロナではテレワークの導入が増えたものの、「コミュニケーション不足」「孤独」「孤立」を感じる若者が増えているという新たな課題にも直面しています。2022年度は新たに3名のメンバーが増え8名となりました。また、インプットアウトプットの情報交換の場として、twitterを開設しました。〈アカウント名:「JIET働き方改革委員会

@workstyle_PR〉です。

※JIET 働き方と検索して頂いてもOKです。ぜひ一度フォローしてみてください。

今後は新たにSNSの通じての情報発信や会員企業からの情報やご意見を参考にし働き方改革委員会の活動を進めていきたいと思えます。引き続き働き方改革委員会をよろしくお願いたします。

Ask

働き方改革委員会/委員
株式会社エスイープランニング
上田 太香子

法務委員会

定款の変更履歴から見る JIET のあゆみ (第3回)

前号、前々号に引き続き、法務委員会としての視点から JIET の沿革をご案内して参ります。第2回では、2010年代の事務所移転や所轄官庁の変更への対応についてお話しして参りました。

【第3回 公共公募事業への対応】

2020年6月の定款変更は、事務局所在地の更新に限った軽微なものでしたが、翌年2021年度の改訂は JIET の「目的」と「事業」(それぞれ、定款第3条、第5条)に記述を加える大きな変更となりました。

行政機関の行う事業について委

託を受けることができるように事業の範囲が広まっております。NPOとして、より社会・市民への貢献度を増すための措置となります。

2022年度以降も、法律や行政の体制などの外的要因、また JIET の社会的役割変化といった内的要因の双方に柔軟に応じられるように、法務委員会は法改正や社会の変化に注視しつつ、JIET 内の支部・委員会の意見に耳を傾けてまいります。

3回にわたり、JIET の定款の変更履歴から沿革を紐解いてみました。毎年6月に開催をしております総会の議案にはこういった変更

点についても記述がされております。必ず目を通していただけますと幸いです。

また、法務委員の活動としては、法律に関する事項、人事労務に関する事項について新しい情報提供と相談窓口となるべく活動しております。これらに関してご相談がありましたら連絡ください。

Ask

法務委員会/委員
株式会社ツノ
代表取締役
筒井 映満



全国どこからでも
参加できるオンライン研修

株式会社 GKI

新入社員 中途採用者 第二新卒

ITエンジニア育成 個別指導研修

個人別の授業スタイルで、
ひとりひとりに向き合って研修を進めます。

アプリケーションエンジニアに、
必要な基礎知識を正しく提供します

論理的に物事を考える力を養い、「応用力のある即戦力エンジニア」を目指します。

| | | | | |
|--|---|---|--|--|
| <p>スキルに合わせて強化</p> <p>それぞれのレベルにあったプログラミング力を個別に指導。</p> | <p>1名からいつでも参加</p> <p>個別指導型の研修スタイル。1名様から随時参加が可能です。</p> | <p>研修内容は個人別に設計</p> <p>研修ご担当者様と協議してカリキュラムは個別に設計。</p> | <p>多言語に対応</p> <p>Java, C#, PHP, Python, C, Swift などに対応しています。</p> | <p>スキルレポート作成 (オプション)</p> <p>習得進捗について、研修ご担当者様と打ち合わせを設けます。</p> |
|--|---|---|--|--|

全国どこからでも参加できるオンライン研修

対面受講
札幌教室

オンライン
リモートオフィス
お客様ご自宅

hybrid

ハイブリッド開催

個別指導研修は、対面受講とオンライン受講が混在するハイブリッド開催で運営しています。オンライン受講とは双方向リアルタイム配信型の研修のことです。弊社オンライン研修は、長年の技術をフラッシュアップしながら提供しておりますので、研修ノウハウのみならず配信教材など含めて充実しております。オンライン研修受講者様に貸与するオンラインキットで、受講者様は **すぐに研修スタートでき、全国どこからでも研修参加が可能です。**

お客様の声

希望の授業内容にカスタマイズできるので無駄がない
個人のスキルに合わせて進めてくれるので、安心して任せられる
覚えが早い社員に希望以上の内容を進めてくれるので良かった
手間のかかる助成金申請サポートがとても助かった
急なオンライン受講への切り替え対応もスムーズだった

カリキュラム例

Javaプログラミングコース (推奨モデル 60日) PHP, Python, C#, C などの言語にも対応しております。

| | | |
|-----|-----------------------|-----------------------------|
| 15日 | Javaプログラミング基礎 | 受講者の思考・基礎力を確認して進めます |
| 15日 | オブジェクト指向 Java プログラミング | オブジェクト指向に基づくプログラミングを学習 |
| 10日 | SQL 基礎・JDBC プログラミング | データベース及びアクセスするための基礎知識 |
| 10日 | サーブレット&JSP | サーバーサイドの Java 技術を習得 |
| 10日 | 開発演習 | 習得した知識を活用して Web アプリケーションを作成 |

人材開発支援助成金の活用が可能な研修です

正社員向け 特定訓練コース

特定分野認定実習併用
職業訓練
(OFF-JT・OJT を組合せた訓練)

若年人材育成訓練
(OFF-JT のみの訓練)

非正社員向け 特別育成訓練コース

有期実習型訓練
(OFF-JT・OJT を組合せた訓練)

一般職業訓練
(OFF-JT のみの訓練)

研修・助成金に関するお問い合わせは、電話・WEBにてお問い合わせください。

株式会社 GKI

本社 / 札幌ラーニングセンター
札幌市中央区北5条西6丁目1-23 第2道通ビル 6F
名古屋ラーニングセンター
名古屋市中区錦1丁目17番13号 名典中駒ビル 4F
東京ラーニングセンター
東京都中央区日本橋人形町1丁目3-6 AIC 共同ビル人形町 8F

011-213-0925

<https://gkij.net/contact/>

担当: 川口

拡大報告



支部長 沖繩支部

【沖繩支部】

2017年2月に設立。支部長、幹事4名、事務局1名体制。会員8社（相互入会も含む）。商談会は那覇市内で行っており、モノレールで徒歩10分圏内の場所で行っております。沖縄県外の方も出張等でお越しの際は、是非お気軽にご参加下さい。

奥園 孝二（株式会社トラスコム 代表取締役）

学生時代は卓球選手として青春時代を過ごしました。中学で全国ベスト16、高校ではインターハイ3位が主な戦績で体育会系として厳しくもありやりがいい時代だと振り返ります。IT系の職についたのは27歳の時。電線会社でネットワークエンジニアとして従事。今から12年前に株式会社トラスコムを設立し、テクニカルサポートのコールセンターとネットワーク、サーバ構築の請負事業を展開しています。

めんそーれ! 沖繩支部!

沖繩支部は2017年2月に発足して以来、6年目を迎えました。発足してから幹事企業を集め、支部一丸となって毎月コンスタントに営業商談会を開催しております。主にイベントとして、講演会と営業商談会、年に一度の青年交流会や他支部との合同営業商談会を行っております。コロナウイルス感染流行前には営業商談会終了後に懇親会も行っており、皆様にご参加頂いておりました。コロナ禍になり、沖繩では感染状況が悪化することが多くなりました。営業商談会を会場で行うことが難しくなり、オンラインでの開催や会場参加とオンライン参加を合わせたハイブリット形式で開催する等、工夫を凝らさないといけなくなりました。

しかしオンライン開催を用いる事により、沖縄県外の会員企業様に気軽に参加して頂ける等、メリットもある事に気がきました。オンラインでご参加頂いた後、実際に現地にお越し頂くなど、ある意味オンライン開催が広報活動の様な役割となりました。ハイブリット形式での開催でも現地の企業様にお越し頂き、オンラインでは沖縄県外の企業様にご参加頂く事ができるという新たな発見もございました。コロナ禍の状況下でポジティブな要素も発見できたのではないかと思います。また沖縄といえば勿論、美味しいお酒と郷土料理です。コロナ禍で懇親会が開催できないのはとても残念であり、また会員企業様の勧誘も自由に動くことができずに会員増強といった点では苦戦しております。そのような中で2022年度の目標は会員増強といった点で10社を目標としております（現在6社）。今後も沖縄県の地元企業様と繋がっていけるように頑張って参ります。これまでの実績として他支部との合同営業商談会で他県との仕事の契約につながったという事例がいくつかございます。他支部の会員企業様も是非、沖繩支部営業商談会にご参加頂けたらと思っております。再度のお話になってしまいますが、現在もコロナウイルスの感染状況が落ち着かず懇親会の開催が難しい状態です。感染状況が



落ち着いたタイミングで懇親会も開催したいと思っております。全国の皆様のご参加をお待ちしております。

【沖繩支部 営業商談会 予定】

- ・6月17日(金)
- ・9月開催予定
- ・10月開催予定

- ・11月開催予定
 - ・12月開催予定
 - ・2月開催予定
 - ・3月開催予定
- 詳細は決まり次第、追ってメールでご連絡させていただきます。

沖繩



6 June

R 商談会 (対面開催) **O** 商談会 (オンライン開催) **H** 商談会 (ハイブリッド開催)

| MON | TUE | WED | THU | FRI | SAT | SUN |
|-------------------------------|-----|----------------------------------|--------------------|-------------------|-----|-----|
| 30 | 31 | 1 | 2 千葉 O | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 東海 H | 10 北陸 H | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 総会 H | 16 | 17 沖縄 H | 18 | 19 |
| 20 広報 J I E T 説明会 H | 21 | 22 東京 H 関西 H | 23 北海道 H | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 |

7 July

| MON | TUE | WED | THU | FRI | SAT | SUN |
|-----------|---|-----|-----------------------------------|----------------------|-----|-----|
| 27 | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 埼玉 O | 8 北陸 H | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 東海 H 北海道 H | 15 関西 H | 16 | 17 |
| 18 海の日 | 19 神奈川 H 広報 J I E T 説明会 H | 20 | 21 東京 H | 22 働き方改革 H | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 東海青年 H | 29 | 30 | 31 |

8 August

| MON | TUE | WED | THU | FRI | SAT | SUN |
|-------------------------------|-----|-----|---------------------|-------------------|-----|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 山の日 18 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 東海 H | 19 北陸 H | 20 | 21 |
| 22 広報 J I E T 説明会 H | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 |

※ 2022年5月23日現在の予定です。各日程は変更・中止となる可能性がありますので、ホームページの「交流会・イベント情報」又は、各案内メールをご確認ください。